



2026年 1月302号

ふるさと



グループホームあじさい園

謹賀新年

旧年中のあたたいご支援とご協力に
厚く御礼申し上げます。

令和7年11月14日、奈良県老人福祉施設職員研究会がホテル日航奈良で盛大に行われました。基調講演は「月亭方正」さん、20歳から笑いタレントとして活躍でしたが、身体をはった芸人はとてもつらかったそうです。それでもみんなに笑ってもらうためには身体をはるしかないと考えたからです。40歳から落語をはじめましたが「こんな素晴らしいものを神様がくれた」と、やるべきことがみつかった心から幸せを感じ、落語とのご縁に感謝したそうです。

方正さんが人生で大切にされていることは、まずは「うそをつかないこと」。みんなうそはついてしまいがちですが、自分に対してうそをつかれないと、小学生の時に決めたそうです。自分にしかわからないうそをつかれないという意味らしく、例えば、年齢をごまかす、とかですが、うそはすべてを崩し、すべてをなくす、うそはどれほど怖いかを例をあげて語られました。

「一生懸命やる」これも意外と難しい。死に物狂いで頑張っても結果がでないこともあります。それでも一生懸命すると、キラキラ青春の輝きを感じる事ができる、と。

人間の1番のぜいたくはなんですか？という問いの答えは「人間関係」で、好きな人といることが1番のぜいたくとあらためて納得しました。運を良くするにはどうしたら良いか、テレビ業界にいるとそういう事がよく見えてくるらしく、方正さん流の運をよくする方法は、自分に入ってきた情報は惜しまずドンドン人に伝えて回して行くことだ、運という字は「はこぶ」と書きます、と。

その後は本物の落語、お腹を抱えて笑ったり、人情落語で涙を流したりしました。最後のお言葉は「落語に親しんで楽しまないともったいないです」そして「奈良は今あついです。せっかくなのでやってください」と激励をいただきました。

研究会の分科会では、あじさい園部長の「BCP業務継続計画について」あじさい園宝ミヤンマーからの技能実習生の「これまでとこれからの」の2題を発表。たくさんのおほめの言葉をいただき、ますますのサービスの質の向上のモチベーションになりました。

令和8年度も法人全体で精一杯努めてまいります。

今年もサンタがやって来た🎄

1月の行事予定

- 1日(水) 新年祝賀会
- 13日(火) 餅つき
- 15日(木) 運営推進会議
- 24日(土) 食事会

※塩田医師の定期往診もあります。



グループホームには煙突はありませんが、今年もサンタがプレゼントを届けに来てくれました♪「大人でも貰えるんやなあ！」と大変大喜びのご様子で、クリスマスケーキにも舌鼓を打っておられました。



忘年会開催!! 今年もお疲れ様でした☆

1年間の慰労の意を込めて今年もすき焼きパーティーを開催しました。蕩ける程柔らかいお肉と割り下が絶妙にマッチし、皆様の味覚を刺激しました! 「口の中が喜んでる♪」とお箸が止まらないご様子でペロリと完食されていました。



謹んで新春のご挨拶を申し上げます。
旧年中は大変お世話になりました。
本年も【安心・安全・笑顔】を胸により良いサービスを目指してまいります。
ご利用者:ご家族のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。
グループホーム職員一同